



あなたの一滴のやさしさが まちの安全につながる



浄化槽で雨水をためよう！



みんながって治水川柳推薦作品

喰いとめよう 雨水と情報 流出を

近年、市街化により、雨水が地面に浸透せず大雨の際などには多量の雨水が短時間に水路や河川に流れ出る事で水害が発生しやすくなっています。

市では水路やポンプ場を整備していますが、家庭で雨水を貯留したり浸透させることも非常に有効な治水対策となります。

市では、これらの施設の設置に対して助成を行っています。

【POINT】一石三鳥！！

貯留した雨水は、雑用水として有効使用することができます



公共下水道が整備されると、現在ご使用の浄化槽は下水道へ切り替え工事を行うことで不用となります。

不用となる浄化槽は助成制度を利用して雨水貯留施設に転用しましょう。

【POINT】塵も積もれば山となる！！

市街化区域にある浄化槽約3万数千基を全て貯留すると、なんと大柏川第一調節池の4分の1に相当する雨水を溜めることができます



貯留による
3つのメリット



打ち水de 地球温暖化抑制

貯留した雨水で打ち水をすることで涼しくなり、ヒートアイランド化の抑制効果となります。みんなで私たちの地球をまもりましょう！

治水de 安心

ご家庭で雨水を貯留することで、降雨時に一気に雨水が流れ出るのを抑制します。これは水路や河川の負担軽減につながり、地域の治水安全度が向上します！

節水de 経済的

貯留した雨水を庭の散水等に利用することで節水効果となります。貴重な資源を大事にすると、おサイフにも優しいですよ！

詳しくは河川・下水道管理課にお問い合わせ下さい (047-712-6361)